

第5号様式（第7条関係）

会 議 録

会議の名称	平成29年度清須市地域包括ケアシステム推進委員会 (第2回在宅医療・介護連携推進部会)
開催日時	平成30年3月12日(月) 午後1時30分から
開催場所	清須市役所北館2階 第1・2会議室
議題	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1)平成29年度在宅医療・介護連携推進事業取組状況について (2)「きよすレインボーネット」の運用について 4 その他 5 閉会
会議資料	会議次第、委員名簿 清須市地域包括ケアシステム推進委員会設置要綱 資料1 平成29年度在宅医療・介護連携推進事業取組状況について 資料2 「きよすレインボーネット」の運用について
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数(公開した場合)	0人
出席委員(代理出席を含む)	加藤(裕)委員、加藤(高)委員、山口委員、神谷委員、 加藤(武)委員、室田委員
欠席委員	鹿山委員
出席者(オブザーバー)	西名古屋医師会在宅医療サポートセンター アドバイザー 増井 恵美
出席者(市)	福田健康福祉部長
事務局	(清須市役所高齢福祉課) 森川高齢福祉課長、木全課長補佐、酒井副主幹、 幸村係長、岩田主査 (清須市社会福祉協議会) 地域包括支援センター 柴垣管理者、飛永主査
1 開 会	
2 あいさつ	

●森川課長（事務局）

ただいまから「平成29年度清須市地域包括ケアシステム推進委員会 第2回在宅医療・介護連携推進部会」を始めさせていただきます。私は、本日の進行役を務めさせていただきます、高齢福祉課長の森川です。よろしくお願いいたします。

会議に入る前に、委員の皆様にあらかじめご承知いただく事項として、清須市では附属機関等の会議の公開に関する要綱を定めており、附属機関等の会議及び会議録は原則公開することになっておりますのでよろしくお願いいたします。

なお、今日は鹿山委員から欠席のご連絡をいただいています。

また、傍聴者はお見えになりませんのでよろしくお願いいたします。

3 議事

●森川課長（事務局）

それでは、次第に沿って議事に入りますが、議事進行につきましては、設置要綱第6条第4項の規定により、部会長が議長になることになっておりますので、議事進行につきましては、加藤部会長に議長をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

●加藤部会長

皆さま、本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

市が中心となって推進している在宅医療と介護の連携について、皆さまの活発なご意見をいただきまして、より実効性のあるものにしていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それでは、ただ今から議事に入らせていただきますが、まず議事進行にあたり、本日の会議録署名委員に神谷委員と加藤武範委員を指名させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

では、議事（1）について、事務局より説明をお願いします。

●幸村係長（事務局）

〔資料に沿って説明〕

資料1 平成29年度在宅医療・介護連携推進事業取組状況について

●加藤部会長

ありがとうございます。

ただ今の説明に対して、委員の皆さまから何かご質問やご意見はありませんでしょうか。

●加藤（高）委員

在宅医療と介護の連携ということで、現在は清須市、北名古屋市、豊山町の2市1町が連携して推進されているということですが、例えば名古屋市、あま市、稲沢市などの市民が清須市の医療機関を利用されたり、逆に清須市の方が他地域の医療機関を利用されたりするこ

とがありますので、異なる地域の医療機関と介護事業所が連携を取りやすくするために、より広域的に推進していくことが必要だと感じますがいかがでしょうか。

●幸村係長（事務局）

より広域的な連携をとということで、清須市、北名古屋市、豊山町の2市1町で運営しているレインボーネットについて、現在は2市1町以外の医療機関がかりつけ医となっている患者については活用できない仕組みになっていますが、今後、2市1町以外の医療機関を利用されている患者についても利用できるように規約の改正を進めておりますので、改正後はレインボーネットを活用した連携がとりやすくなると考えております

また、2市1町以外の他地域で運営されているレインボーネットに類似した連携システムについては、申し訳ありませんがよく分からないのが現状です。

●加藤（武）委員

加藤（高）委員から他の地域との連携をとという意見があり、確かにそれも大切な事なんです、逆にいま、介護事業全体の流れは、利用者が住み慣れたそれぞれの地域で、清須市は清須市で、という地域密着の考え方に変わってきています。

その中で、地域密着の考え方で連携していく部分と、他地域を絡めてより広域に連携していく部分とをどう区別していくかということが今後の課題なのではないかなと感じます。

●加藤部会長

ありがとうございます。介護の制度や考え方が色々と変わってきている中で、なかなか難しい問題かもしれませんね。

では、他にご意見も無さそうですので、議題の（2）、きよすレインボーネットの運用について、事務局から説明をお願いします。

●幸村係長（事務局）

〔資料に沿って説明〕

資料2 「きよすレインボーネット」の運用について

●加藤部会長

ありがとうございます。

ICTは費用がかかるがなかなか利用者が増えず効果があがらないというのがこれまでの実情かと思いますが、実際にレインボーネットを利用されている方からご意見はありますでしょうか。

●室田委員

清須市の中でもそれぞれの地区によって、例えば私たちの事業所は旧西枇杷島の地区にあるのですが、地理的に名古屋市に近いこともあって利用者も名古屋市の大きな病院を利用さ

れている方が多く、気持ちとしてはレインボーネットをできるだけ活用しようとしていますが、  
けれども、現在は2市1町の医療機関以外は利用できないため、レインボーネットを活用する  
ケースがあまり増やすことができないといったジレンマがあります。

また、レインボーネットのシステム自体もバージョンアップして使いやすくなったりして  
いて、使っていて不便さは感じないんですが、電話すれば済んでしまうことも多かったりと、  
レインボーネットが使えないと困るといったこともあまり無いのかなと感じてしまいます。

●加藤部会長

ありがとうございます。

先ほどの事務局の説明で、他地域の医療機関を利用されている方については、今後の規約  
の改正で利用できるようになるとのことでしたので、もっと活用の幅を広げていけるかと思  
いますが、積極的に皆さんに利用してもらえようようなことは期待できそうでしょうか。

●加藤（武）委員

ケアまる会きよすの中でも、積極的にレインボーネットを活用していきましょうという声  
かけをさせていただいてはいるんですが、やはりセキュリティの関係でまず事業所が利用し  
始める際の登録の手間だったり、事業所でパソコンを開いてといったことが手間だったりと、  
利用されていない人たちからすると、どうしても敷居が高いイメージがあるのかなと感じて  
います。

本気でレインボーネットの普及に取り組むのであれば、報酬の加算をつけていただくとか、  
事業所に対しての実益がなければ難しいのかなという印象さえあります。

●加藤部会長

ありがとうございます。その他、在宅医療サポートセンターや保健所の方からは何かあり  
ますか。

●西名古屋医師会在宅医療サポートセンター 増井氏

清須市、北名古屋市、豊山町の2市1町の圏域で在宅医療サポートセンターを設置してい  
ますが、やはり地区ごとに特性が違っているなということを感じていて、二次救急の病院が  
あるところもあれば、病院自体ほとんどないところもあって、そういったそれぞれの特性を  
考えながらサポートセンターがどう支援をしていけるかという事を改めて考えていかなけれ  
ばいけないと思います。

●神谷委員

圏域を跨いでというお話が出てきているのはある程度施策が進んできている証拠であっ  
て、同時に大事な視点だなと思っています。

尾張中部のこの圏域は患者の流出、流入がとても多い地域ですので、保健所としましては  
まず現状を把握するため、この圏域の患者が圏域外のどこの病院へ流出しているのかといっ

たようなデータを来年度しっかりと明らかにして、今後の連携の方向性を検討していく必要があると考えています。

●加藤部会長

ありがとうございます。他にご意見やご質問はよろしいでしょうか。

[ 意見なし ]

●加藤部会長

では、ご意見も無いようですので、次第4 その他について事務局から何かありますか。

4. その他

●森川課長（事務局）

今回の会議についてですが、来年度に入っでの開催となりますが時期は未定となっておりますので、決まり次第、また皆さまにご連絡させていただきます。

●加藤部会長

本日の議事につきましては、すべて終了いたしました。

様々な立場から様々なご意見をいただきありがとうございました。

これをもちまして、清須市地域包括ケアシステム推進委員会 第2回在宅医療・介護連携推進部会を閉会いたします。

本日は、円滑な進行にご協力頂きましてありがとうございました。

5 閉 会（午後2時15分）

問い合わせ先

健康福祉部 高齢福祉課

052-400-2911 内線1416、1452